

平成 28 年 7 月 20 日更新

鹿児島大学病院 呼吸器内科及び呼吸器外科で

肺癌の検査や手術を含む治療を受けた患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

鹿児島大学病院呼吸器内科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

間質性肺炎合併肺癌のバイオマーカーの研究

【研究機関】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科

循環器・呼吸器病学講座 呼吸器内科学分野

【研究責任者】

水野 圭子（呼吸器内科・助教）

【研究の目的】

呼吸器病には難治性疾患が多く、間質性肺炎や肺癌もそれらの一つであり、未だ根本的な治療はありません。これらの疾患が併存される方もしばしばおられ、治療薬の選択の上で大きな制約となります。この研究の目的は、間質性肺炎合併肺癌の患者さんを対象に臨床的なデータと通常診療で得られた検体の余剰分を使用した実験データを併せて解析することです。この研究を行うこと

により、臨床的に有用なバイオマーカーの開発や、これらの病態の一端を解明することが期待できます。

【研究の方法】

間質性肺炎や肺癌の診断、治療など、診療上の目的で胸水の採取や管支組織、肺組織の生検、手術による病変部の摘出を行った患者さんにおいて、その検体の余剰分を研究試料として使用します。RNA を抽出し、マイクロ RNA やその制御下の遺伝子を評価し、進行病期や予後との関連を比較検討します。

●対象となる患者さん

平成22年4月1日～平成28年5月31日までに鹿児島大学病院呼吸器内科および呼吸器外科において肺癌と診断され、肺切除を行った患者さんを対象にしています。間質性肺炎を合併された患者さんを含みます。

●診療録（カルテ）から利用する情報

年齢、性別、肺癌病期、治療歴、予後、喫煙歴、職業歴、アスベスト暴露歴、腫瘍マーカー（CEA、CYFRA、ProGRP、NSE、SLX、SCC）、血液検査所見（末梢血、白血球分画、T-bil、D-bil、AST、ALT、LDH、BUN、Cre、Na、K、Cl、Ca、総蛋白、アルブミン、CRP、血沈、1CTP）、尿検査所見（尿中 NTx）、画像所見（胸部 X 線、CT、頭部 MRI、PET、骨シンチグラフィ）、病理組織所見、細胞診所見

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学病院呼吸器内科・鹿児島大学病院医歯学総合研究科呼吸器内科学分野の用途特定寄付金で実施します。この研究に対する企業等からの寄付は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 呼吸器・ストレスケアセンター 呼吸器内科

助教 水野 圭子

電話 099-275-6481 FAX 099-275-6482